



住吉台中学校区
学校支援地域本部だより

平成 27 年 11 月 24 日 発行
NO.5



★ 地域の方々の作品展示会 ★

コミセンで開催された「住吉台文化祭」に出品された地域の方々の作品を、11月10日（火）から13日（金）まで中学校でも展示しました。

今年で6回目を迎えるこの催しは、作品展を通して地域の方々にも中学校に足を運んでもらいたい、そして中学生にも地域の方々の作品を見てほしいという思いで始まったものです。

今回も手のこんだ素晴らしい作品がそろいました。最終日の片付けの時には、「もう終わっちゃうの？」という中学生の声もあり、関心の高さがうかがえました。

出品者の皆さま、そして毎回ご協力いただいている連合町内会文化厚生委員会の皆さま、ご協力ありがとうございました。



作品展の写真を小中学校のホームページに載せました。「コンパス住吉台」をクリックして、地域の方々の力作をぜひご覧ください。



★コミセン清掃★



10月18日（日）コミセン清掃が行われ、中学生ボランティア4名が参加しました。中学生は慣れた様子で力仕事をてきぱきとこなしました。その働きぶりをみて、親について来た小学生も、雑巾がけなどのお手伝いに参加しました。

地域の活動に、小学生中学生が共に活躍してくれました。



★ 防犯ボランティア懇談会 ★



10月23日(金)、防犯ボランティア懇談会が行われました。今年度は13名の防犯ボランティアの方が活動されています。この日は大橋PTA会長、健全育成委員会の千葉委員長にも同席いただき児童の登校指導や放課後の様子など児童の安全を守ることにについて情報交換がなされました。

日暮れの早くなったこの時期、街灯の点灯や帰宅時間の声掛けなど地域で児童を見守っていききたいものです。

★ 3年生 オオムラサキの授業 ★



10月23日(金)、3年生が「オオムラサキの舞うふる里を育てる会」(以下オオムラサキ会)の方4名をお招きしました。

「オオムラサキ会」の歴史・設立時の思い、日頃の活動内容、オオムラサキの越冬について等グループ単位で質問をしました。児童は次々に質問しノートにまとめていました。学んだことをもとに越冬用の落葉を集め、オオムラサキクラブと共にオオムラサキが越冬しやすい状況を作っていきます。

★ 6年生 内藤以貫の授業 ★

10月24日(土)、内藤以貫の供養祭が行われました。

6年生は毎年、総合の授業で地域の偉人である内藤以貫について、その墓を守る保存会の活動などについて学んでいます。

この日は清掃作業と供養祭に6年生7名と小学校の先生5名が参加しました。供養祭のあとには「以貫うどん」をご馳走になり、保存会の方と交流を深めました。

11月13日(金)、保存会の鈴木会長と継枝副会長を講師としてお招きし、内藤以貫について学びました。今年は新たに以貫の人柄を象徴するエピソードが加わり、また伊達騒動の後、忠臣と称えられた二人が以貫の弟子であることなども話題となり、6年生にとってもより身近な歴史学習となりました。



【内藤以貫について】

伊達家2代藩主忠宗、3代綱宗、4代綱村公に仕えた儒学者・書家。

詳しくは、住吉台コミセンHPから「内藤以貫の墓管理保存会」のHPにお入りください。



地域の皆様の 作品展

